

事務事業名	子ども読書活動推進事業	整理番号	11101-010
所管	図書館 学習情報スタッフ		

●事務事業の位置付け

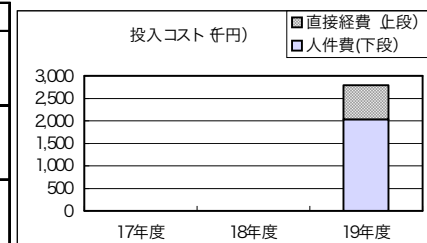
期間	平成19年度～平成27年度	根拠法令・要綱等	子どもの読書活動の推進に関する法律・御殿場市子ども読書活動推進計画
基本計画における位置付け	基本政策 1-1 心豊かな人づくり 政策 1-1-1 乳幼児期の教育の充実	関連政策	1-1-2 少年期の教育の充実 (小中学校) 1-2-1 家庭教育の充実

●事務事業の内容

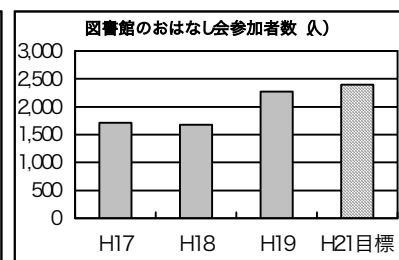
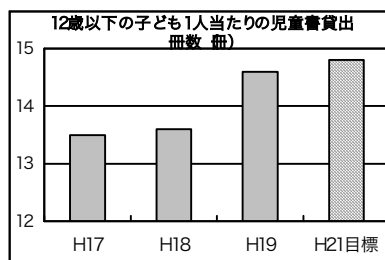
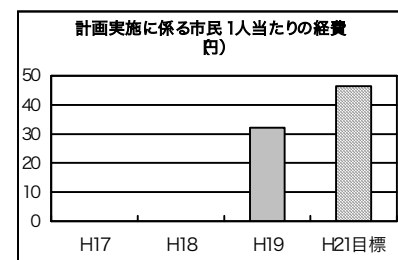
目的 (何のために)	読書活動により子どもの思考力や表現力、知識や情操などを豊かにし、家族で読書に親しみ、時を共有することで子どもの健やかな成長を促す。
対象 (誰・何を)	子ども (中学生までを対象)、子どもの読書環境
手段 (どのようなやり方で)	御殿場市子ども読書活動推進計画に基づき、各関係機関と連携し、施策の実施に努め、必要に応じ点検・見直しをしていく。また、計画の推進状況については、子どもの読書に関わる市民団体等から成る御殿場市子ども読書活動推進会議委員に報告し、提言をいただく。
成果 (どのような状態にしたいか)	「本でつながろう・ごてんぱのあした」をキャッチフレーズとして、市が中心となり、地域・学校・家庭が一体となって読書活動の推進に務め、「読書が好き」といえる子どもを増やしていく。
事務事業の背景・住民の意向	平成11年の衆参両院決議により平成12年を子ども読書年とし、子どもの読書活動を支援していくことが決定。平成13年「子どもの読書活動の推進に関する法律」制定、平成16年「静岡県子ども読書活動推進計画」策定。
見直し改善の経過	平成19年度が計画実施初年度のため、まだ見直し等は行っていない。

●事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績
平成17年度	
平成18年度	
平成19年度	子ども読書活動推進用図書購入 (285冊)、推進会議開催 (2回)、学校図書館担当者連絡会議開催、「家庭読書の日」・「読書推進月間」の制定、図書館まつりの新規実施、広報紙を活用した読書普及のためのPR



●評価指標



●事務事業の評価

観点別・一次評価 (担当部署の評価)	コメント		今後の方向性	
観点別評価	必要性	★★★★★	限られた予算、人員体制の中で、計画実施初年度としては、十分な取り組みができたといえる。	
	有効性	★★★★★		
	効率性	★★★★★		
一次評価	A	★★★★★	拡大	
二次評価 (行政評価委員会の評価)	コメント		今後の方向性	
二次評価	B	☆☆☆	関係機関と連携し、参加者の拡大を図りつつ、子どもが読書好きになる取り組みを実施されたい。	継続

●改革プラン

平成20年度からの対応	点検・評価の実施。重点プロジェクト、拡大事業、前期 (平成19～22年度) 着手予定事業について、順次、準備・検討・実行していく。
平成21年度以降の対応	点検・評価の実施。重点プロジェクト、拡大事業、前期 (平成19～22年度) 着手予定事業について、順次、準備・検討・実行していく。
改革により予想される成果	関係機関と連携し、具体的な事業実施予定を組み、計画実施を推進していく。